昭和大学新聞

第10回 学祖祭開催

第10回学祖祭が5月31日、上條記念館で開催された。学祖祭は本学の創立者である上條秀介博士の遺徳を偲ぶとともに、本学関係者が一堂に会して絆を深めることを目的にしている。今年は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、例年行われている上條秀介博士の墓前報告は取り止めとなり、規模を縮小しての開催となった。

学祖祭は午後1時、田中大介所長（保健管理センター）による「平均律クラヴィーア曲集第1巻第1番プレリュード」のピアノ演奏で開式、上條秀介博士への黙祷を捧げたのち、久光正学長があいさつを述べた。その後、上條奨学賞、上條最優秀論文賞、学術研究奨励研究者、海外留学諸活動、および学業成績優秀賞の表彰が行われた。

また、小口勝司理事長による「令和元年度事業報告ならびに事業計画について」の講話が行われ、最後は参加者一同による昭和大学宣言と校歌斉唱で締めくくられた。

式典の様子はYouTubeでライブ配信され、規模縮小により学祖祭に出席できなかった本学職員等が視聴した。

久光正学長のあいさつ

小口勝司理事長の講話

上條奨学賞授与の様子

学祖 上條秀介博士 座右の銘「不求一身安」

「不求一身安」は、本学の創立者・上條秀介博士の座右の銘である。これは、“一身の安きを求めず”と読み、上條博士の造語と推測されている。

終戦後の日本で上條博士は本学の整備充実のみならず、食料の欠乏著しい病人を救おうとその確保に全力を尽くした。

古くから使われている「一身の安を計る」や「安を貪る」の反対の意味で、「自分一人だけの保身や安らぎを求めてはならない」との意味が込められている。

この言葉は昭和27年に出版された評伝『上條秀介』の見開きにも、博士の自署に添えて書かれており、「不求一身安」を己の信念とし、これを広めた。

学校法人 昭和大学
発行人 小口勝司
電話（3784）8000 〒142-8555
東京都品川区旗の台1の5の8
1部50円 毎月1回発行

7月号の内容

1面
- 第10回学祖祭開催
- 上條最優秀論文賞決定
- 昭和大学学術研究奨励基金研究者決定
- 学業成績優秀賞受賞者

2面
- 上條奨学賞 受賞者決定

3面
- 学校法人昭和大学 決算の概要

4面
- ブルーインパルスが感謝の飛行
- 科学研究費助成事業 交付状況
- 学士会シンポジウムのお知らせ
- 実習を控える学生へPCR検査

〔問合せ先〕
【本紙について：総務課出版・WEB係】
03-3784-8059
press@ofc.showa-u.ac.jp
【各種募金・寄付について：企画課】
03-3784-8387
【学事について：学務課、大学院課、入学支援課】
03-3784-8022（旗の台）
0555-22-4403（富士吉田）
045-985-6503（横浜）
03-3784-8026（入学支援課）

令和２年度 学術研究奨励基金研究者および研究課題

本学では学術研究の将来を担う活力ある若手研究者を育成することを目的に、専任教育職員および大学院生の優れた学術研究に対して研究奨励金を給付している。今年度は学術研究諸活動17件、海外留学諸活動２件に決定した。詳細は表のとおり。

学術研究諸活動　17件（申請件数：17件）　（単位：円）

学部	所属	職名	氏名	給付金	研究課題
医学部	小児科学講座 小児内科学部門	助教	上條 香織	500,000	小児期発症ネフローゼ症候群におけるアディポネクチンの分泌調節機構とその役割の解明
	小児科学講座 小児内科学部門	助教	金澤 建	500,000	尿路感染症患児から分離されたESBL産生大腸菌の抗菌薬感受性と酵素型に関する検討
	内科学講座 腎臓内科学部門	助教	池田 美紗	500,000	血液透析患者の栄養障害と筋肉量及び鉄代謝の関連性について
	生理学講座 生体制御学部門	助教	奥茂 敬恭	500,000	変形性膝関節症に対する防己黄耆湯の作用機序－ラットを用いた基礎研究－
	内科学講座 糖尿病・代謝・内分泌内科学部門	講師	広村 宗範	500,000	glucose-dependent insulinotropic polypeptideによる糖尿病心筋症における心保護効果の可能性
	生理学講座 生体調節機能学部門	助教	上條翔太郎	500,000	運動による認知機能向上の解明－運動により海馬、運動野の神経密度は変化するのか－
歯学部	小児成育歯科学講座	助教（歯科）	五十嵐 悠	500,000	成長期のマウスの歯における骨粗鬆症治療薬の作用機序の解明
	口腔外科学講座 生体調節機能学部門	助教（歯科）	朝倉眞莉子	500,000	低酸素環境下における骨細胞のオートファジー／アポトーシス制御機構の解析
薬学部	基礎医療薬学講座 薬物動態学部門	助教	牧山 智彦	500,000	脂肪滴出芽機構におけるCOP小胞関連蛋白質の機能解明
	病院薬剤学講座	助教	鈴木 康介	500,000	造血幹細胞移植患者のタクロリムス血中濃度に対する年齢とアゾール系抗真菌薬の影響
	病院薬剤学講座	助教	中谷 香織	500,000	がん患者における G-CSF 製剤の適正使用調査－当院と医療ビッグデータとの比較－
	病院薬剤学講座	助教	稲越 晴喜	500,000	抗不整脈薬の心房細動治療効果と肥満および薬物血中濃度との関連
	病院薬剤学講座	助教（薬科）	太田 晃	500,000	チオ硫酸銀水溶液による抗腫瘍作用の検討
保健医療学部	理学療法学科	講師	井上 拓保	493,300	携帯型超音波と聴下音周波数解析を用いたベッドサイド嚥下評価の検者間信頼性の検証
	理学療法学科	講師	保坂雄太郎	499,000	造血幹細胞移植後の運動機能の経時的変化－退院後の長期フォローアップについて～
	作業療法学科	講師	齋藤 甚	500,000	集中治療室入室患者における身体拘束と Post Intensive Care Syndrome の関連性
富士吉田教育部		助教	有澤 岳	300,000	省力化を目的としたキキョウの直播密植栽培体系の確立

海外留学諸活動　２件（申請件数：２件）　（単位：円）

学部	所属	職名	氏名	給付金	研究課題
医学部	内科学講座 腎臓内科学部門	助教（医科）	井芹 健	700,000	（1）透析患者における骨折予測モデルの作成・検証 （2）保存期腎不全患者における骨折予測モデルの作成・検証 （3）腎不全患者における骨組織を鏡敏に反映する血清マーカーの探索
医学部	薬理学講座 医科薬理学部門	助教	小口 達敏	1,000,000	アルツハイマー病における腸内相関の解明

令和２年度 昭和大学学業成績優秀賞 決定

本学では学生の成績優秀者の学業に対する努力を讃え、学生の学習意欲を喚起することを目的に、本賞を授与している。今年度は20名の学生への授与が決定された。

令和２年度 学業成績優秀賞受賞者

医学部	2年	櫻井 春輝	
	3年	松本 宗也	
	4年	平野 真穂	
	5年	西村 太一	
	6年	大日方 遼	
歯学部	2年	田代 安美	
	3年	飯田 萌	
	4年	東郷 健真	
	5年	北株賢太郎	
	6年	池端 陽介	
薬学部	2年	進藤磨衣子	
	3年	天野 結衣	
	4年	粟根 大揮	
	5年	花澤 聖	
	6年	須戸 雄大	
保健医療学部	2年	村上 綾（理学療法学科）	
	3年	関崎 知美（作業療法学科）	
	4年	井上みなみ（看護学科）	
看護専門学校	2年	松本明香里	
	3年	河上 奈央	

MUFG 三菱UFJ銀行
保険・資産運用・住宅ローン等のご相談は
各最寄の店舗までお気軽にご相談下さい。
長原支店 TEL：03-3720-0171
横浜藤が丘支店 TEL：045-971-2201
港北ニュータウン支店 TEL：045-941-1512
深川支店 TEL：03-3641-8301
烏山支店 TEL：03-3307-3613

令和２年度 上條最優秀論文賞受賞者および論文名

本賞は上條奨学賞と同様に、学祖上條秀介博士からの寄付を奨学基金とし、本学において最も優秀な論文を発表した研究者の栄誉を讃え、本学研究者の研究活動を促進することを目的とし令和２年度に制定されたものであり、最も優れた論文に対して授与するものである。

第１回目となる今回は内視鏡画像診断支援ソフトウェア『EndoBRAIN®』の開発をし、それに伴う論文を発表した共同筆頭著者である工藤進英特任教授と三澤将史講師が選ばれた。

令和２年度　昭和大学上條最優秀論文賞

Artificial Intelligence-assisted System Improves Endoscopic Identification of Colorectal Neoplasms.	昭和大学 特任教授　工藤　進英
	医学部　内科学講座 消化器内科学部門 講　　師　三澤　将史